

株式会社 アステア



代表取締役社長
水松 幹夫

岡山県
総社市真壁1597

2003年(平成15年)設立
0866-93-2323

<http://www.asteer.co.jp>

安全性の高い
独自バンパービームで
世界展開

長年培ったロール成形技術などを活用し、高強度・軽量・低コスト化を実現。

ロール成形技術と溶接技術などの融合

同社は、自動車部品メーカー3社の自動車関連事業の統合により誕生。それぞれの企業が長年培ってきた加工技術（塑性加工、溶接加工、表面処理など）を高度に融合させ、新たなモノ作りを積極的に展開している。

特に、超高張力鋼板のプレス成形・ロール成形技術、各種テラードブランク技術などに代表される特長技術は、製品開発を協力をサポートしている。

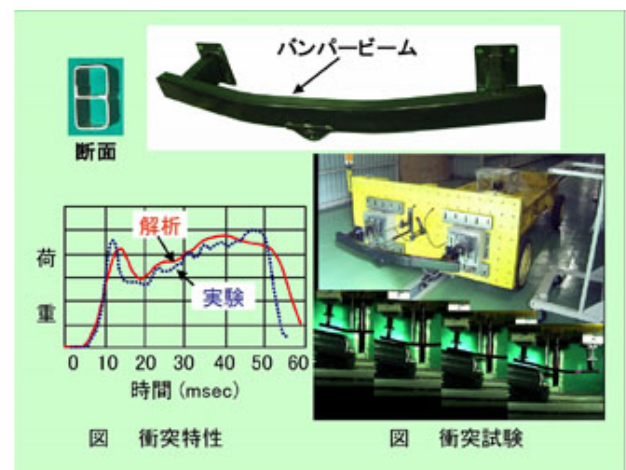


ロール成形ライン

自動車バンパービーム

自動車のバンパービームは、衝突時の車体損傷を軽減する機能を持っている。「日の字バンパー」は、形状と工法の工夫により、一般的なプレス加工ではなくロール成形で「日の字」形状の閉断面構造に加工。これにより、薄くて硬い780~1180MPaの超高張力鋼板を使用することができ、従来品と同じ強度で、2~3割軽量化を実現している。

更に、高強度と軽量化を両立させる次世代のバンパービームを開発。



日の字バンパービーム

世界へ事業拡大

「日の字バンパー」は、97年に技術開発し、日本、アメリカ、ドイツの3カ国で特許を取得している。国内の複数自動車メーカーに採用されたほか、海外メーカーへの特許使用権の提供や技術供与などを積極的に進めており、2007年にアメリカの鋼材加工会社と使用許可契約を結ぶなど、累計8件に達している。

